

この子らと

令和3年7月

まことの保育

水鉄砲でねらいを定めて



鹿児島竜谷学園和光幼稚園



園長 川口公男

“子どもたちは、砂場遊びが大好きです”



子どもたちはさらさらな砂や水を含んだ砂等の感触を楽しんでいます。また、水で固める泥団子づくり、カップに砂をいれて、アイスクリーム作り、小さなバケツに砂を入れ、ひっくり返して、大きなケーキ作り、そして、園庭に設置してあるテーブルでお店屋さんごっこやおままごと等へと遊びがつぎつぎと広がっていきます。<探求心・協同性等の育ち>

子どもたちの様子を観察していますと一人でも複数でも砂遊びに没頭している様子が伺えます。

砂遊びは、子どもが大好きな外遊びの一つです。

『人生で必要な知恵は、全て幼稚園の砂場で学ぶ』

人間どう生きるか、どのようにふるまい、どんな気持ちで日々を送ればいいのか、本当に知っていなくてはならないことを、わたしは、全部残らず幼稚園で教わった。』 (ロバート・フルガム 米国 哲学者)

幼稚園は、遊び(体験)を通して小学校への学びにつながる学びの基礎(主に非認知的能力)を育むところです。

思いやりの心の育ち



非認知能力とは、テストで測ったり点数化できる知的能力(学力)以外のものを表す言葉で「目標に向かって意欲・興味・関心を持ち、粘り強く、お友達と協調して取り組む姿勢を中心とする力」のことです。今後、学力向上を含めて子どもたちが困難を克服してたくましく生きていくためには「非認知能力」を育むことが極めて重要となります。

人がいるから そこに関係が生まれる
心があるから そこに悩みが生まれる
そして 悩みがあるから 人は優しくなれる

【休憩】 子ども五・七・GO(南日本新聞)

- こいのほりおよげ ウィルスすいこんで
- ランドセル 一緒に育つ6年間
- 一人じゃない 優しい言葉で 笑顔の輪
- ありがとう 伝え忘れた母の日に
- 新じゃがを母とほおぼる とろけちゃう
- なんでかな メイク濃くなる参観日

更衣・シャワーのための目隠し設置



目隠しシート

園庭での水遊びや屋上プールの更衣・シャワーの様子を外部の人の目に触れることのないようにブルーシートで「目隠し」を設置しました。

コロナウイルス感染症防止のために水位を低くして、顔をつけたり、もぐったりすることがないようにプログラム作成をしたり、水温や水質管理を併行して実施しています。



コロナワクチン余剰分の接種状況

7月10日には、30名の職員が2回目のワクチン接種を終えます。残り、17名の職員は、それぞれの病院・保健所等で個別接種する予定です。

鹿児島市の感染者数 6月23日0人, 24日0人, 25日1人, 26日3人, 27日1人, 28日3人